

情報サービス演習II

第3回

論理演算とトランケーション

鶴見大学 非常勤講師
江草由佳

(国立教育政策研究所 総括研究官)

yuka@nier.go.jp

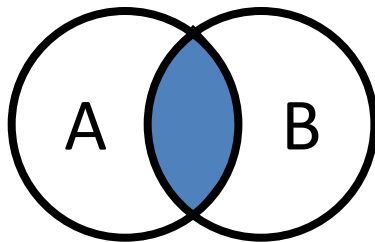
本日のお品書き

- 論理演算とトランケーションの両方を組み合わせた検索
 - CiNii Articles
 - 第3回演習課題：論理演算とトランケーション

論理演算と論理演算子(再)

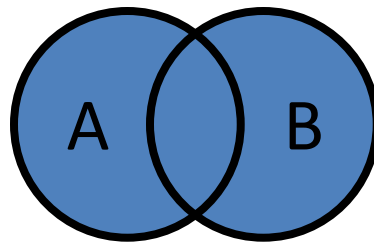
- 論理演算
 - 論理積(AND)、論理和(OR)、論理差(NOT)
- 論理演算子
 - 説明ではAND, OR, NOTを使うが、演算子の書き方はシステムによって様々である。

論理積



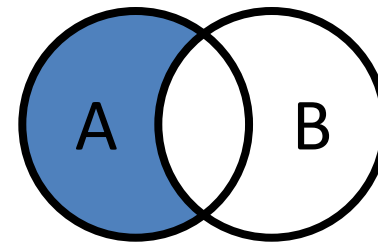
A AND B

論理和



A OR B

論理差



A NOT B

トランケーション(再)

- トランケーションには4種類+ α ある
 - 前方一致: 前方が一致する
 - 後方一致: 後方が一致する
 - 中間任意(前後一致): 中間が何でもよい、前方、後方が一致する
 - 中間一致(部分一致): 中間が一致する
 - 完全一致: 完全に一致する
- ワイルドカード(マスク文字)
 - 任意の文字を表す
 - システムによっていろんな記号になる

演習：論理演算とトランケーションを 組み合わせた検索

- CiNii Articles
 - <http://ci.nii.ac.jp/>
 - 日本で刊行された多くの論文を検索できる
 - 中には論文そのものを読むこともできる
 - 論理演算を使った検索ができる
 - 中間一致(部分一致)、完全一致を使った検索ができる

第3回演習課題:論理演算とトランケーションを組み合わせた検索

- CiNii Articles を使った演習
- 演習課題を行い、提出しなさい
 - ✕切: 次回の最初に集めます。
 - 演習課題は講義Webサイトにもあります。
 - 時限、学籍番号、名前、提出年月日を忘れないこと
- この課題のねらい:
 - トランケーション(とくに中間一致(部分一致)と完全一致)を使うことに慣れる
 - 論理演算とトランケーションの両方使った検索に慣れる